



デバイスのデフォルトの更新

- ・デバイスのデフォルトの概要, 1 ページ
- ・デバイスのデフォルトの更新タスク フロー, 1 ページ

デバイスのデフォルトの概要

Cisco Unified Communications Manager ノードに登録されている各デバイスには、そのタイプのデバイスのデフォルトが設定されています。デバイスのデフォルトは、クラスタ内のすべての自動登録デバイスに適用されます。登録後に、デバイスの設定を変更できます。

新しいデバイスのデフォルトを作成したり、既存のデフォルトを削除したりすることはできませんが、自動登録されるデバイスに適用されるデフォルト設定を変更することはできます。

変更できるデバイスのデフォルト設定は、次のとおりです。

- ・デバイスの負荷 (Device Load)
- ・デバイス プール (Device Pool)
- ・電話ボタン テンプレート (Phone button template)

Cisco Unified Communications Manager をインストールすると、デバイスのデフォルトが自動的に設定されます。

デバイスのデフォルトの更新タスク フロー

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	デバイスのデフォルト設定の更新, (2 ページ)	Cisco Unified Communications Manager ノードに自動登録するデバイスに適用されるデフォルト設定

コマンドまたはアクション	目的
	を変更できます。デバイスのタイプごとに固有のデフォルト設定があります。

デバイスのデフォルト設定の更新

はじめる前に

デバイスのデフォルト設定を更新する前に、システムに適用する次のタスクを実行します。

- TFTP サーバにデバイスの新しいファームウェア ファイルを追加します。
- デバイスのデフォルトを使用して、ディレクトリに存在しないファームウェア ロードを割り当てるとき、それらのデバイスは割り当てられたファームウェアをロードできません。
- 新しいデバイスプールを設定します。デバイスが電話の場合は、新しい電話テンプレートを設定します。

手順

ステップ 1 Cisco Unified Communications Manager の管理で、[デバイス (Device)] > [デバイスの設定 (Device Settings)] > [デバイスのデフォルト (Device Defaults)] を選択します。

ステップ 2 [デバイスのデフォルト設定 (Device Defaults Configuration)] ウィンドウで、更新するデバイスタイプに適用可能な設定を変更し、[保存 (Save)] をクリックします。フィールドの説明については、オンラインヘルプを参照してください。

- ロード情報 (Load Information)
- [デバイスプール (Device Pool)]
- 電話機テンプレート

ステップ 3 そのタイプのすべてのデバイスをリセットして、クラスタ内の全ノードにある該当するタイプのすべてのデバイスに新しいデフォルトをロードするには、デバイス名の左側にある [リセット (Reset)] アイコンをクリックします。すべてのデバイスをリセットしない場合は、ノードに自動登録された新しいデバイスにだけ、更新されたデフォルト値が設定されます。

関連トピック

[基本的なデバイス プールの設定](#)

デバイス プロファイルとテンプレートの設定タスク フロー

デバイスのデフォルト設定

表 1: デバイスのデフォルト設定

フィールド名	説明
デバイスタイプ (Device Type)	このフィールドには、デフォルトを適用するデバイス タイプが表示されます。
プロトコル	このフィールドには、このデバイス タイプで使用されるプロトコルが表示されます。
ロード情報 (Load Information)	ハードウェアデバイスの特定のタイプで使用されるファームウェアロードの ID 番号を入力します。アップグレードまたはパッチロードをインストールする場合は、新しいロードを使用するデバイス タイプごとにロード情報を更新する必要があります。
[デバイスプール (Device Pool)]	各デバイス タイプに関連付けるデバイス プールを選択します。デバイス プールは、プール内の全デバイスに共通する特性を定義します。
電話機テンプレート	Cisco Unified IP Phone の各タイプが使用する電話ボタン テンプレートを選択します。テンプレートは、電話のキーの機能を定義します。

